

令和5年1月24日

記者會、記者クラブ 各位

「実践知と科学知を駆使し、2024年パリの男子走高跳で入賞を目指す！」クラウドファンディングプロジェクト第一目標金額達成のご報告とネクストゴールへの挑戦について

岐阜大学教育学部保健体育講座 林陵平 助教（所在地：岐阜県、学長：吉田和弘）は、クラウドファンディングサービス「READYFOR」にて、本学の修了生である赤松諒一選手とともに2024年にパリで開催されるオリンピックへの出場を目指すため、クラウドファンディングプロジェクト「実践知と科学知を駆使し、2024年パリの男子走高跳で入賞を目指す！」を公開しました。100名を超える多くの方々からのご寄附により、第一目標の130万円を達成することができました。温かいご寄附をいただいた方々及び報道機関をはじめとする本プロジェクトの周知等にご協力いただいた方々に深く感謝申し上げます。

これからクラウドファンディング終了日となる1月31日（火）23時までの期間は、2024年度のパリ五輪シーズンに向けた海外遠征費用80万円に加えて、赤松選手の助走データを収集する際に必要となる資金を募ることを目的に、第二目標を260万円としてネクストゴールを設定しました。

皆様におかれましても、引き続きのご支援と、本プロジェクトのご周知にご協力いただけますと幸いです。

（プロジェクト URL：https://readyfor.jp/projects/ryo1_akama2）

寄付金控除型 #岐阜県 #チャレンジ #スポーツ #寄付金控除型 #大学 #研究

実践知と科学知を駆使し、2024年パリの男子走高跳で入賞を目指す！

林陵平（岐阜大学 教育学部 保健体育講座）



寄付総額
1,300,000円
NEXT GOAL 2,600,000円(第一目標金額1,300,000円)
100%
寄付者 残り
102人 7日
フォローする

寄付募集終了日までに集まった寄付金をプロジェクト実行者は受け取ります(All-or-Nothing方式)。寄付募集は1月31日（火）午後11:00までです。

問い合わせ先

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学

教育学部保健体育講座 助教 林陵平

TEL：058-293-2287 E-mail：cfg-rhayashi2209@gifu-u.ac.jp

林助教は、陸上競技のコーチング学やトレーニング学を専門とし、実践経験から得られる「実践知」とスポーツ科学から得られる「科学知」を組み合わせた研究に取り組んでいます。現在は、2022年の世界陸上（オレゴン大会）の男子走高跳に出場した本学の修了生である赤松諒一選手のトレーニング面を支え、2024年に開催されるオリンピックへの出場を目指しています。

選手が最大限のパフォーマンスを発揮するためには、客観的な視点を持つコーチの存在は極めて重要で、試合や遠征には常に二人三脚で挑みます。しかし、専任コーチ兼研究者として、遠征に帯同する資金や科学知を収集するための資金を捻出することはなかなか難しいのが実情です。

これまで応援してくださった方、これから応援して下さる方の想いと共に、コーチ兼研究者として夢を実現するため、クラウドファンディングを通して資金を募ることを決めました。

つきましては、取材のほどよろしく申し上げます。

記

- 1.タイトル：実践知と科学知を駆使し、2024年パリの男子走高跳で入賞を目指す！
- 2.ページ URL：https://readyfor.jp/projects/ryo1_akama2
- 3.目標金額：第一目標 130万円達成、第二目標 260万円
- 4.公開期間：令和4年12月16日（金）10時～令和5年1月31日（火）23時
- 5.資金用途：トレーニングに関する研究データ取得費、海外遠征費
- 6.形式：寄付金控除型 / All or Nothing 形式
※All or Nothing 形式は、期間内に集まった支援総額が目標金額に到達した場合にのみ、実行者が支援金を受け取れる仕組みです。
- 7.実行者情報：東海国立大学機構 岐阜大学教育学部保健体育講座 助教 林陵平

詳細は https://readyfor.jp/projects/ryo1_akama2 をご参照ください。